

令和3年7月9日

応募者各位
関係機関の長 殿

ヒトレトロウイルス学共同研究センター長
松下 修三（公印省略）

ヒトレトロウイルス学共同研究センター 熊本大学キャンパス
テニュアトラック教員の公募について（依頼）

熊本大学では、若手研究者が自立して研究することができる環境を整備し、研究リーダーとなる教員・研究者へと育成することを目的に、テニュアトラック制という公正で透明性の高い人事制度を構築活用しています。この制度では、挑戦的かつ独創的な研究発想を得た若手研究者が、その発想を展開するべく自由に研究を行える環境を用意しています。さらに、実績のみならず、研究提案を評価して研究者（テニュアトラック教員）を公募により採用し、資金・スペース・共通機器や技術的支援などを重点配分して養成し、テニュア審査を実施します。

この度、ヒトレトロウイルス学共同研究センターでは、熊本大学キャンパスにおいて卓越的な研究を展開する、意欲のある若手研究者を募集します。

ヒトレトロウイルス学共同研究センターは、熊本大学エイズ学研究センターと鹿児島大学難治ウイルス病態制御研究センターを再編・統合し、平成31年4月1日に設置されました。国立大学の枠を越えた共同研究センターの設置は全国初の試みであり、両大学の資源を有効活用し、ウイルス感染病態の基礎研究を基に、世界的な研究・教育を推進しています。

本センターの熊本大学キャンパスでは、先進的なヒトレトロウイルス感染症研究を展開し、次世代を担う研究者の育成を図ります。これに基づき、担当教員には、ウイルス感染症研究を国際水準で展開していただくとともに、大学院における関連科目の講義・研究指導等を担当いただきます。本センターの概略につきましては、ヒトレトロウイルス学共同研究センター熊本大学キャンパスホームページ (<https://kumamoto-u-jrchri.jp/>) をご参照ください。

公募内容は下記の通りです。

記

1. 募集職名及び人員 テニュアトラック教員 准教授又は講師 1名
2. 所 属 ヒトレトロウイルス学共同研究センター
 熊本大学キャンパス
3. 採用時期 令和3年12月1日以降、できるだけ早い時期（ご相談に応じます。）
4. 応募条件
 (1) 学位等 : 博士の学位を有する研究者
 (2) 実績 : ウイルス感染症領域において優れた研究能力および研究業績を有すること

5. 応募期限 令和3年8月31日(火) 必着
※応募書類及び提出先は下記をご参照ください。

6. 労働条件等

- (1) 勤務形態 : 専門業務型裁量労働制
勤務時間は職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす。
- (2) 試用期間 : 6か月
- (3) 任期の定め : あり(下記「7. 任期」を参照)
- (4) 勤務場所 : 熊本大学本荘キャンパス中地区
- (5) 時間外労働 : 時間外、深夜、休日労働の有無 有
- (6) 賃金等 : 国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる。
- (7) 社会保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
- (8) 雇用者 : 国立大学法人熊本大学

7. 任期

採用後5年間(採用後、3年経過後に中間評価を行います)

※1 概ね採用4年半経過後のテニユア審査を経て、テニユア付与後はヒトレトロウイルス学共同研究センター熊本大学キャンパスの准教授に着任します。テニユア審査は、次の審査基準に基づき行います。

- (1) 研究活動
- (2) 研究業績
- (3) 教育活動
- (4) 学術及び社会活動(併任、学会、学術誌、各種委員会等)
- (5) 研究費獲得状況
- (6) その他評価を行うために適切な業績

※2 テニユア審査では、3段階の審査を行います。

「A」の評価の場合、テニユア教員(任期なし)で再採用します。

「B」の評価の場合、5年間任期を延長し、採用後8年目に再度テニユア審査を行います。

「C」の評価の場合、再採用を行いません。

※3 採用後、出産・育児・介護等の長期休暇を取得した場合や、天変事変により長期間研究の遂行に支障がある場合は、当該休暇等の期間に相当する期間の範囲内において、テニユアトラック期間を更新することができます。ただし、更新後の期間は、通算して2年を超えることができません。

8. 研究費・研究環境等

- (1) スタートアップ資金として、初年度のみ300万円の研究費を措置します。
- (2) テニユアトラック期間中、基盤的な研究費として概ね500万円/年を措置します。他に、学内外の競争的研究費に応募していただきます。
- (3) 研究室および実験室を用意し、研究の支援等を行うメンターとして、ヒトレトロウイルス学共同研究センター熊本大学キャンパス教授を充てます。
- (4) メンターのヒトレトロウイルス学共同研究センター熊本大学キャンパス教授と協議のうえで、本センター熊本大学キャンパスで設置した海外共同研究拠点をもとに国際的な研究活動を推進することができます。

(5) 大学院生の教育に参画し、教育活動を行うことができます。

9. 応募書類【様式1】

(1) 履歴書 1部

※男女を問わず、出産、育児、介護に専念（あるいは従事）した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。

(2) 業績目録 1部

※別途、最近5ヵ年の原著論文を中心に、主要論文3編以内の別刷（コピー可）を添付ください。

(3) 研究・教育に関する業績の概要および抱負 1部

(4) 応募者について問い合わせできる方2名の氏名・連絡先 1部

※応募書類【様式1】は、以下の本学ホームページ〔採用情報〕からダウンロードできます。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou/index>

※応募書類は、MS-Word ファイルをCD-R等の電子媒体でも提出願います。

10. 書類提出先

〒860-0811 熊本市中央区本荘2丁目2番1号

国立大学法人 熊本大学

生命科学系事務部生命科学先端研究事務課 センター事務チーム 坂田

※封筒に「ヒトレトロウイルス学共同研究センター熊本大学キャンパス テニユアトラック教員応募書類在中」と朱書きしてください。なお、提出書類は返却しません。

11. 選考方法

第一次選考 書類審査

第二次選考 セミナー及び質疑応答（旅費等の経費は本学の規定に基づき大学が負担）

※第二次選考については、オンライン上で実施する場合があります。

12. 本件問合せ先 ヒトレトロウイルス学共同研究センター

熊本大学キャンパス長 上野 貴將

E-mail: uenotaka@kumamoto-u.ac.jp

※メールによる問い合わせに限ります。

13. 備考

(1) 応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人熊本大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

(2) 熊本大学は、男女共同参画を推進しています。男女共同参画社会基本法の精神に則り、適正に選考します。詳細はホームページ <http://gender.kumamoto-u.ac.jp/> をご覧ください。